

## 方義会活態

## 第13号

平成21年9月

発行:岩出市議会

〒649−6292

和歌山県岩出市西野209編集:議会広報常任委員会 TEL0736-61-6947 FAX0736-61-6946



岩出中学校(地震補強工事)

## 

第2回市議会臨時会及び
第2回市議会定例会2
一般質問3~13
委員会報告14~15
議会活動日誌、9月議会の本会議
開催予定日、編集後記16

### 議員からの寄付は禁止されています

議員(候補者を含む)が、親睦旅行会・会合・お祭り・運動会等の行事に、寄付や差し入れなどをしたり、祝い金(出産・新築等)や贈り物をすることは、公職選挙法等により罰則をもって禁止されており、要求した人や受け取った人も同様に罰せられます。

また、年賀状やあいさつ文などを送ることも禁止されています。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 平成21年第2回市議会臨時会及び第2回市議会定例会

平成21年第2回岩出市議会臨時会は、5月26日から5月29日までの4日間の会期で開催し、専 決処分の承認、条例の一部改正など8件の議案の審議を行いました。

また、平成21年第2回岩出市議会定例会は、6月9日から6月26日までの18日間の会期で開催し、 平成21年度一般会計及び特別会計並びに水道事業会計の補正予算、市道路線の認定など6件の議案の 審議と、請願書1件の審議を行い、一般質問では10名の議員が登壇し、市政について質問しました。

		-			- -	(	- 1	1			1								
		45	明党	公明党議員団		党議員団	岩岩	出	ク _	ラブ	市民	市民グループ1	プ 21	ネ	'n	-	岩	出	無会派
条 件 名	結	果	昭二 隆紀	要代	利恵	浩二	陽治	晴美	耕一	耕志	弘一	元	健二	真太郎	宏幸	慶久	勧曜	(美子	重信
		ПП ЛИ	田畑 玉田	宮本	市來	増田	榎本	福山	田村	上野	尾和	松下	土岐	三栖愎	田中	井神	吉本	山下夕	山本
職員の給与に関する条例等の一部改正について	可	決	0	0	×	×	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人権擁護委員候補者の推薦について	適	任	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専決処分の承認を求めることについて(岩出市税条例等の一部改正)	承	認	0	0	0			0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専決処分の承認を求めることについて(岩出市都市計画税条例の一部改正)	承	認	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専決処分の承認を求めることについて(平成20年度岩出市一般会計補正予算第5号)	承	認	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
専決処分の承認を求めることについて(平成20年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算第3号)	承	認	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
専決処分の承認を求めることについて(平成20年度岩出市下水道事業特別会計補正予算第5号)	承	認	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
専決処分の承認を求めることについて(平成20年度岩出市墓園事業特別会計補正予算第3号)	承	認	0	0	0	0	0	0	0	に加わる	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専決処分の承認を求めることについて(和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合規約の変更に関する協議)	承	認	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成21年度岩出市一般会計補正予算(第1号)	可		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成21年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可	決	0	0			0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成21年度岩出市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可		0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成21年度岩出市水道事業会計補正予算(第1号)	可		0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市道路線の認定について	認安	定	0				0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
国民健康保険税の引き下げを求める請願書	不採択		×	×			×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×

賛否 ○…賛成 ×…反対

## 平 成 21 年

※質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。 ※内容等については質問者にお問い合わせください。

### 久美子 111 議員

4頁

### 代 要 本 議員 5頁

- ◎学校の教育環境の整備について
- ◎国体開催に向けての取り組みについて
- ◎特定不妊治療費助成事業について
- ◎乳がん、子宮頸がん検診の無料クーポン券 配布事業、子育て応援特別手当について
- ◎不登校対策について

### 尾 和 弘 議員

6頁

### 耕 Ħ 村 議員 7百

- ◎市災害時要援護者について
- ◎自転車及び単車置場について
- ◎新池駐車場について
- ◎地球温暖化対策について

- ◎食育について
- ◎地産地消について
- ◎防災教育について
- ◎体力向上対策について

本

### 畑 昭 議員 H 8頁

- ◎人事関係について
- ◎危機管理について

Ш

◎保育所運営について

- ◎今後の排水計画について
- ◎農業用水について
- ◎ごみ収集の有料化について

### 慎太郎 栭 議員 10頁

- ◎市民への情報提供に対する取り組みについ て (情報化施策)
- ◎ふるさと納税制度に対する取り組みについ 7

### 市 利 惠 來 議員 11頁

信

議員

議員

13頁

9頁

- ◎自主防災組織について
- ◎子どものヒブワクチン接種に公費助成を

重

### 増 H 議員

### 岐 健

- ◎地域防災計画について
- ◎河川改修の促進を
- ◎藤崎井用水路について

- ◎国の21年度補正予算について
- ◎根来公園墓地事業について

12頁

## 学校の教育環境の整備について 国体開催に向けての取り組みについて



山下久美子 議員 (ネット岩出)

0

より、

セキュリテ

イ

1

、境を広げることに

通 校

別 に

浴室に し

内

L

つ

61

問題が出

てくる

環境

が

問問

%境教育

を使

材 ٤

の場合、 担 一の削 ぜひ導入を。 で設置することがで を高めるために 減・子ども達の の削減・ 50万円の自治体 電力使 学校 金 を

休業中もクラブ活動 で

> 成できるようにするとの回の補正予算ですべて達 り設置は考えていない。 光発電設備 ニングコストの 各小学校については、 気使用 問問 ICT環境の整 につい パネル を設置 問題もあ の太陽 て、 する ラン 今

2 地

0 0

0 2.5 入

万円の事業費

方負担

%

つまり、

発 玉

電導 の補

事業として、

正予算で、

環境の整備を。 としても、 整備のためだけではなく、 負担で実施されるICT 岩出市としての経済対策 方針が出されている。 子ども達の教育環境の 1 0 0 % 玉 0

②各小・中学校に のデジタル化を。 ①各小・中学校の 電子 テ ビ

③校内 L

ANの整備

を。

)国体を視野に

入れ

た

としての浮揚策

は

付きの大型のものを導入地上デジタルテレビ機能 ②各小· 設置 で対応する。 中学校に ①現在の へのチュ テレ 1 台 ビ

授業が実践できると考え どを使うことで、 ている。 質問 歌山 平成27年に、 で開催され、和 同 様 0

考えは。 三競技が行われることが ②選手の育成に についての考えは。 1 内定しているが バドミントン・ボウリングの では、 実施予定の施設 玉 民 体育大会で、 ンドボ つ 77 0 1 岩出 7 ル 0

出来るよう取り ると共に、 施設 を最 況を踏り 大限 十分な対応 に活用、 「まえ、 77 財 政 す 既 状

きながら取り組

ートパソコンにデータを

プロジェクター

な

ても持ち運びの 教室にLAN

できる

スポ ② 国 づくりを目的とした生涯 の推 を持たせる競技スポー 進と、 体に向 Ì ツの推進に取 け、 楽しみや健 若者 に夢 ŋ 康 ツ

んでい をたて、 化するのではなく、 ③単にスポーツ大会を消 17 市を P R 観光協会、 一要な手段と考えてい 7 は、 積極的に市の商 0 特産品やイメキャラ 地域資源など岩出 市全体で取 国体を契機とし していく上 経済効果に JAにも協 h 工会 で、 つ



要代 議員 宮本 (公明党議員団)

援推女

特進性

別事特

別手当につける。

いて応診

c y

子育て応援特別手

当

は

## ・特定不妊治療に岩出市単独の助成を!

## ・女性特有のがん検診推進事業 子育で応援特別手当の早期実施を!

事業に取り組む考えがに特定不妊治療費助成の あるの か。

として、 ている。 年度にわたり補助を行 上限3万円を連続する二 般 不妊 成19年度から 岩出市では、 治療費助成事業 年度当たり、 15, 平 つ

予算 で 50 る予定は 米は、今年度、国の対特定不妊治療費助成 額 岩出市単独 が 15 万円引き上げられる。 万円と、 \_\_ 万円と、五年間一回当たりの助 実施 の補成 正事

> が N

助成事業につい特定不妊治療

ら 療

て費

子宮頸 援特別手当は 付事業および ん組む考えはあるの の無 、料クー。 早 子育て応 ポ 乳 期に ・ン券配 が W 取 検

不登校対応として、

ため女性特有の対象、受診率の対 推 交付することにより、 るとともに、 無料クーポン券 で市外の医 無料 進事業が創 受診率の向 クー び乳 療 ポ ン参 設 0 検 が 頸 ん検診 いされ 関 がん検診 上を図る 診手帳を を配付す が めでも検 分の利用 W た。 およ 検 0

保護者、

児童、

生

徒、

との相談

体

制

0)

整

備

ウンセラーを3名配置

小中学校に

スクー

ル

を中心に全校職 んでいる。 いては、 不登校対 員 対 学校長 策に つ

1、児童、生徒に学習支名、教員と相談活動を行適応指導教室で ている。 第につ 6 5千円給 玉 学 直い • 前 県から事業の 県から事業 近 0 の議 付 第 され 会に 子 B 上 あ 0 程 ŋ 詳 3 す 次細 万

## 登校 に つ 41 7



バ 認 小 を行 ス め 中学校とも、基本的に ス通 0) ていないので、 助成は考えてい つ て 学につい いる。 7 巡 は 口

# 不

れないか。 特事業の適用 行っていあれば、 応指導教室 いる巡回バス優 て、 通級する生 一がある 岩 出 用を受け 市 0 が徒 で適

を 教 Ĺ カ

「今年度内に完成をする」と答弁

### 民生委員の活動 温暖化防止への取り組み 市施設に産廃放置



弘一 議員 尾和 (市民グループ21)

蔄

市役所の登

しかお 駐 輪場

)特別

に拡

大するの

で

ペースを明

確

にして利用

やす

のか。 ら考えて狭く問題がある。 根を付けるべきではな れる。もっと整備して屋 ②雨が降ればサドルが濡 認識しているのか。 ①この実態についてどう ま らせん。 当市の人口か

る。 **で度々破損し修理してい** ③駐車禁止の看板につい ④東入口前に不燃物及び きである。 他の場所に移動すべ

たが、 る。 ⑤6年前に現副市長は がどうか。 家で言えば玄関先であ ごみ置場がある。 運営をすると答弁してい 輪場の明確化と効率的 移設する必要がある 現 在も実施して 個人の な 駐

当局として、

市が管理す

の取り組みをしている市

置されている。

不法

(投棄

放

問題がある。

早急に回収

して処分すべきである。

る場所に放置することは

です。 を購入し、 ⑥市庁舎の南 善をしてまいります。 ありおわびをしたい ⑤いまだに現在 ていただきたい。 ④この意見を参考にさせ て前向きに考えたい。 立てている。 ③注意喚起とい 法にしたい。 目指しております。 年度内での完成を 整備する計画 東側の用 移 0 動 うことで 動につい 状況 地 改 で



ない。

⑥今年度予算で駐車場を

拡大するとしているが、

その事業の進捗と完成時

は何時になるのか。

と考える。

できているも

0

①おおむね対応

庁舎東出入口

す。 ま 投資が す を図ります。 棄調さい ると おそらく開閉ゲート ŀ 共 速やかに撤去処分 7 れ 介に、 たも この場所は常時 口 いるときに不法 施錠しておりま 1 今後体育 ル のと思われ 0 強 化 施

す。



若も の 広 車 隣 若もの広場 新池駐車場内

考えています。

災害時要援護

者

21年度中に完了したいと

に計画

[案を作成し、平成

と択を行

1,

12月をめ

ど

なデー

タの収集、

8月までに必要

説明し のか。 証明書も見せないで おい 急連絡先」 めて実施されようとした 意を得ることが大切であ 今回の趣旨を詳しくに絡先」等を調査にき Ť 事前にどう手順を決 ζ 民生委員が身分 リスト登 訪問時不適 理解を求め同 録に 切 「緊

場に大量産業廃棄物が接続の駐車を開発します。

ずですが、 本来、

対 ります。 り、訪問の目的、聞き取 携帯することになってお た内容の使途等を説明 委員は身分証明書を常 事 L 解を得た上で要件に入 周知徹底を図りま 今後、 点があったと言 協議 会に 民生 時 つ

に策定すべきである。

防止計画 市の地球温

Iを早急

暖

化



耕一 議員 田村 (岩出クラブ)

利

策

等

ひ 唱

の来

3

< 店

> 5 て。

用の海

元元産量が

流

地通運

と食

を推材地

## ○食育並びに地産地消

## 防災教育と体力向上対策

で保育所では、生で保育所では、生が求められます。っ する力を養い、素材に目も含め全ての命を大切にて、文化を理解し、自分立心と人と関わる力を育 を 向 人と親しみ支え合える自と体を育て食を通じ他の 関 きる力を身 の育成 関 基づき、 市とし を する指針」 保育所における食育 け に は、 育 持 調 に 理 つ ては、 発達段 性を育 努め 力 することに 元達段階 に付けて 豊かな人間 を養うな がありま T **地じ他の** 象な心 この指 いると な食 に応応

ころです。

の根

来さくら

道の駅 根来さくらの里

対

に

る必 員が好 の指 あ き を子 の図供 ŋ るの 要があると 導 ま 子 す。 方 供 に 体 いを育て 法 は力 を改 そこ 向 ま

気に

遊ばせること

休みには運動

湯に

よう努めています。給食への食材の利用は、平成 13年度から米を、野菜等 は昨年度は25品目に上っ ていることから給食への 利用割合は40.2%です。 次に推進する施策につい ては、農協の生産部会を 中心に「ねごろ大唐」「な ばな」「花卉」等の生産 ばな」「花卉」等の生産 献立となる 0 材 0 上 万 額 災教 育 付 災

けに

訓意

する

出

市

で 難

0

し心学約16

食努魅

力ある

大

万

2

食切

練は、不容 また、 訓練をする防御 ジュニアリー ですが、防災、 ています。 アルを策定 にの道 高揚を図 計 等 防災に関 発達段階に応じて も実施 画を立て教育を行 0 岩出市の 資 犯 「ってい・ 地の震訓 こった場 大きな 審 1/2 料 L, ま 「岩出市 の紹 者 L する意識 ふす。 ダー 防犯マニュ の防災教育 を想定した 危 てい 練 0 これに ます。 災 て。 介 意識 火災 入に 養 避 P 合 、ます。 成 防 付 適 児 難 0 講 **%** 従 詩 妆 訓 ij 切 0 つ

力 学向 校 上に における: しく チとかが 個 IJ レ 実 人 ッ

にに 生 参 た、 加させ、 1 で 施 とした体 かしています。 できる 記録を競 ボ ンジランキン 学校の休 てい 跳 ル 「きの 体力づく ・ます。 :育実技 学級単位 びなどに楽 や い合うこ 馬 : み 時 跳 くに グ び n B



防災備品

## 今後の雨水排水 計画について



田畑 昭二 議員

(公明党議員団)

年 5

月に集中

わ

れ、

床

さうなっているの: 今後の雨水排水計!

か画

は

に、

幹線

用

水路

は

イクル等に積極的

滸

らか。

年度予算額はいく

また、その今

うなっているの

○農業用水(改良区 があるのか。 はどういったも

市と改良区との間 のは改場 用 0 に何か契約がある 良区 水路 か。 どうなっている の負担割合 国・県・市・ 0 補 修等

定の調査 査は 排 年 • 度 検水討計 及は、 す画 る策 市 内

の現 したモデルに基づき、キャ 化の 現 ・数値化し、 況調査結果をモデル 調 査。 河 今 і<u>ї</u> 次に水路等 次に構築 水路など

置するか具体的な計画

導 水路 0

品等 を設 地測量

づき事業を実施

定される区域 る地区を定め、

現

22年度から事業を優先す

浸水が想

抑制、

リサイクル

資

方で、

ごみの

排

出 る

源

0

分別効果等

アップが見込まれ

今後の見通しは、

成

起こり、

・床下 に見舞

-の浸水が 今年度の

雨

水排水計画はど

ブ レー 藤崎井用水路

を行う。その終去の実績との報 ションを実施し、水路等雨量等によるシミュレー ショ 調 任意の による過

駂 が多く、 市民に負担を強い に取り組んでいる所 治体がごみの有料 現在、 無料で収集されてい 有料化されているが、 般家庭ごみは全て 近年、 事業系ごみ その効果は 多くの

自

化

円となっている。 一年度予算は4,0 機能が不足する。

平 成 21

0

95万

機能が不足する箇所の

効果的な対策案の

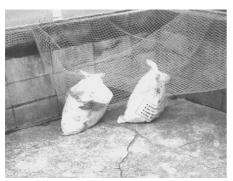
農地 ている。 化の考えは一般家庭ご 理 利組合などの管 改良区でそれぞれが負担 よって実施されるが、 模 修 は特になく、 管 畄 市と改良区と なも 経は 理主体となっており、 への末端水路 井などの土 のは、 土地改良区 3 通常 玉 の間 理となっ 地 0 は、水 改良区 「・ 県 有 0 0 に管契 大

上げ、

状況を見て検討するごみの排出量・処理

受益者に負担を強いるの 安定化に有効な手段 削減と、 にも有効である。 地球温暖化防止対策 化は、 収集処理事業の ごみ収集の有料 排出量 方で であ 0

今後は検討していく。



-般家庭ごみ

料化に踏み切 理解を得た上で、 市民とそうでない市 民の比較において不 公平感も解消できる。 審議会を立ち 市民の方々 ħ ばど 0 有

か。

山本 重信 議員 (無会派)

5

市

# 役所・部長職

## 危機管理…と…ゼロ歳児保育につい

## 問

市

役所内・部長職

人事について

ます。 ま、 えるような人事は止める その努力が報われないま られ頑張っておられます。 市いの もおられると聞いており 琢磨され自己研鑽に努め の皆さん、 由 められているが、 きだと考えるが。 福祉 人材が沢山おられ 中 はなぜなの 長は、県庁出身者 市 定年前退職される方 員の士気に影響を与 役所内の総務部 私が見ると市職員 部・ 部長職に相応し それぞれ切磋 事業部 か。 その理 市職 います。 0 で占各 員

市職員の能力不足の 指導・助 言のため

また、

県職員を配置

国及び

種多様化しており、 れる行政ニーズは、市民の皆さまより求 民の皆さまより求 多 8 円滑に行え す。 することにより、

5 力 ŧ

指導 ・ 門化しております。 県職員を配置しておりま 求されます。 どを身につけることが要 に対応するための知識な 今後市職員が新たな業務 どの諸問題 支援事業や高齢者福祉な 健全財政の堅持、 厳しい経済情勢が続く中、 益 々高度化 に 求め 助言が期待できる ・複雑化・専 への対応や、 れる能 このために 子育て また、

対応する。

## ゼロ歳児保育 体制につ c s 7

なっております。 預けたくても預けられない 私立3箇 現 在 ゼロ 所 のみの対応と 歳 児保 このため 育は、

の行政運営にとって有

に行えることもあり、

策の情報収集が

## 豚インフルエンザ 危機管理対応は

公立保育所でも預けられ状態が発生しております。

る対応は取れないか。

## 問

②市民対応策は ③ 学校・ ①市役所内対 の対応策は 保育 所 応 策 幼 は 稚 袁

②感染予防策 め、 関係各位と綿 染防止用品 を取り合 で取り組む。 対策本部 い万全 の備蓄を含 0 啓発 密な連 を設置し 一の体 P 感 制 絡

③ 国 をとり、 ります。 出来うる限りの対応策 • 県の指導 感染防 導 に 基づき 止 を図



立保の育

山崎で 保育は考えていない。 これにより市内4箇所の を民営化する予定である。 今後、 の保育所でのゼロ歳児 崎で、それぞれ私立 所が出来るので、 岩出·上岩出 Ш 崎地区保育 u·根来· 公 0

保育を実施予定はない 公立保育所でゼロ歳児

## 市民への情報提

岩出市はどう取り組むのか!

岩出市からの

お知らせで一す♪

絵

立字

みす

3 117 A 62



三栖慎太郎 議員 (ネット岩出)

問

等の携帯

や

ン

情

報

通 ソ

信

### て、 きるようにすべきでは ホ 行 2 持 民 1 政無線」 重 っているのか。 ムペー どの 0) 要かつ緊急な 技 情 が術を利 ような構 報 は、メ ジでも確認 提 供 用 に ĺ につい ルや災 想 な で を

推境心テ 公共 より使

政情報化な ず今年度は 提 た 情報化 進を目 の充実 行政住 イの活性化、 して利用できる通信環 供、 (端末 情 へなど、 や地 指 の構築に 政 0 グサー 公共施設設置 P 生 進 L (パソコ てい 域 防 活 計 災情報 総合的な さらに安 ビス提供 コ 画 ージュニ による行 る。 に基 ま 0

市

良

0

情報提供

に

つ

11

7

出 市

学② に 報月 サ る

情 報

大事なお知らせが…

W

よく聞こえなくて・・・

メールでも送ってもらえると便利だよね。!!

得②でいくう後、 付はが寄個に 治寄の治組得②で L 実績 7 付 望 ん 付 できる自 極的 は で 岩 金 む あ 41 なり組ん どのよ まり 41 け のり 出 制 事 が な るり獲 市で 度だ 伸 Ħ 67 張 納

現在、 より防災行 1 校情 も提供する。 変える予 ビス」にて、 安心安全メー 報 安心安全情 を提 政 供 無 して 線 来 ル 年1 配 報 0 77

ふるさと 納税制度に つ 4 7

てい

したいと ・ただき、 ながら

いう方に呼び

岩出市を応

行

17

趣旨を理解

とができるよう、 税者 0 想 いを活 ふるさとを たいと 拡 充され 抜本的 心すこ

ホか援し

をし

る。

今後

は

4

~

1 てい

・ジの充実を図

る

等、

及

V,

P

納

やす

もの

よりわかりやすくスムーる状況ではあるが、今後は、現在も受け入れでき は、現 ② 全 国 協力に R に 対応で 努める。 の申し入れに対し国一律の制度でな 啓発の継続 できるよう、 - ジを更 度であ 新 して

能 か事育め 業等 h に 関 7 ζ, す Ŕ 連 17 べきではない す 事 ①現行、  $\sim$ 目的 業や少子化 3 ージで啓発 事業を選択 や成 ホ 果の か。 1 対 を を 可 わ 4

聞い業い道の ように 力を 一分類した選択ができる 、大きく数項目に事業 期 の選択については、刀を呼びかけたい。 指定の希望も多 7 いるので、 計画 等をも 岩出· 7 ح لح 使 事 市

人住

民税の

利恵 議員 市來 (日本共産党議員団)

えは。

個とした場合の 中市では対象も

0

口

かか歳

者

·を5 1

までの接種

られるよう公費助成の考①どの子にも平等に受け

## 子どもの『ヒブワクチン』接種に

ど様 されております。 にがの  $\exists$ 炎 有効です。 ブ感染症の予防に クチンは、 頭 が症 次死亡。20 20 20 20 20 20 20 20 20 感染症 は、 重 ありま 症 一大な損害 々な後遺症が • 症 症 難 早 が 化 聴 す に 残 期 惟患し5%近く 一時年、約1千人 <sup>概・脳性まひな</sup> 損傷が生じて水 小児期 診断 細ざつ 現児 和菌性髄膜がたりする手 細菌 場の 死亡したり が 至症. ヒブワ ?残ると 極 難 性 めて じく 髄 ヒ 膜 炎丸重 気

至です。 費用 と3万円程度かかります。 ら接種が認められました。 の負担が で通常4 済的負 日本でも、 は、 担も高く保護者 回平 重くなるのが必 接種を受ける 均 1 昨 年12月 回7千円 か

> 要請する考えは ① 現 時 点では考

なる。 定して1 降は0歳児550人と仮 助 ぞ 3 0 を れ 回 歳 事 751万円。 児 5 0 仮定すると費用 1 業 回接種。 実施初 えてい 歳から4歳それ 5 4 人に対 2年目以 0 年 ません。 全 額 万円と 度 は、 補 l は

③県とも協議 なが 252 検

シ 早 期 用 の定期接種 は どのくら を 17 玉 か

救急医

織です。 発的に 災害 防 時 災 地 は 自 行 交通 主防災組織 域 動を行う 0 入々が自 網

もあり、 救出が重要になります。 には駆けつけられないこと などの公的機関 一同時多発火災により 組織による救助、 びがすぐ 0 寸

基本知識を身につけてお 地域の安全を考え防災の 自主防災の意識を持って住民一人一人が日ごろから 社会をつくるためには、 くことが大切です。 災害に強い安全な地 域

②組織設立 考えているのか。 ŋ 予定なのか。 組織想定数をどのように ような取 現在の組織数と今後 何年計画で立ち上 サポート 一後の ŋ 組みを行 体制 市 0 関 げ ٢, わ る 0

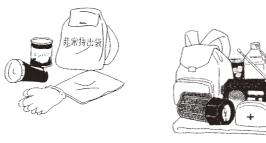
> 大字区に最低 いうところで、 に立ち上げて **造めていきたい。** 皆様方にお願い を目標としてい 1 組 いただくと 当面 11 る。 織 早く 0) 原 則

練用の水消火器の貸出し、②各種情報誌の提供、訓 進め 研自練 主 防災 組 訓 織で行われ 練などの サ る

## 目 ① 1標数は自主的現在 26 組織 織

ているのか。

## 主 防 災 組 織 に 7



2009年9月1日

いわで市議会だより

## 災害につよい街づくりを

## マニュアル作成と河川の改修計画は

来

住

吉

Ш

の安全対

は



浩二 増田 議員 (日本共産党議員団)

成

を行

種域

マニュ 災

P

防 0

画たがルなかな に 対 被災者の救護保護計策状況の実態は。ま ける医 などの協力体制 療班 編成 基

は

医

師

どこまで確保され

てき

面

ているのか。

ニュ 関と協議し作成をしてい ーアル **ラ後、県、関係機** ルは作成できてお 解体手続きのマ被災建物等緊急

療助 産 計 原 則

> が、知事にとして本知 より 体 基 医 施 師 原制 づき協定を締結し協力 することになっており、 を確 編成数が増減 則 0 6 確 名編成 保も県 保してい 地 で規模に 0 派 計画に べされ ・ます。 し実 事が ま

心に、日保健推進 て岩出 をお願 ない小規模な災害時は、県から医療班が派遣さ から医療班が 市 進課スタッ いすることにな の医療機関に要 の医師会を通じ / フを中 派遣さ

る市

藤 崎

分離水路改修工恵今年度に、藤は 工事に 化され なけれ 5 近 状況など早急な改修 ているのか Ś の安全性  $\mathcal{C}$ 割 れていま 17 ればなら お 7 れ を目 います が で中追え、藤崎 出 す。 途 に

い改善されると見て などはどれ ~、こ 团 地 予 0 < 付

# 井 用

改藤 改修は、 明井里 堤防 水路 00

てきてい 改修し 市とし が井 لح 用 捉 が 求 る 算排

改修要望をしていきたい 後も機会あるごとに県に 要望を行う予定です。 を県に浚渫要望しています。 を選定して7月中に県に から中迫の六枚橋までの 要望も考慮し浚渫箇所 では西野の学園前自治会 住吉川については、 望場所 今年度 は 0 地 渫 今 来 元

根来川 (川尻付近)

より一層の改修促進の

と浚渫時期

は

つ頃なの

必要性が高まっています。

市が要望した浚渫場所

の安全を守る上で浚渫の 働きかけを。また、住民

0

す。より一層の改修促進の年々減少されてきていま根来川、住吉川の改修が

ま

用

削 0

に

ょ

り、

改修が

河 減 Щ

一改修費

浚



藤崎井用水路(中迫団地付近)

平成 での路排 Ŋ 改 分離工 横に 画と 30 副 区 修 事 23 年度 かされ 間 水 に幅 1 m、 、 聞い すべ 路 で中追地 0 整備 平 藤成 崎 かさあげ工事 25年度 7 てを改修 図れると考え mと既存水路 い。現在の水 に、現在の水 の水 の水 20年度に国 井 他 角 の区間 で水 水 で残 を

いわで市議会だより

土岐 健二 議員 (市民グループ21)

## 政府与党のばらまき補正予算14兆円" 地方に届くのか?

岩出市の交付金 1億6,200万円??

ば事業名を。 ケー か 。 用 ない の市費、 中 てもひも付き事業で余り か。 は 経 事業があるのか、なび、市として活用で経済危機対策関係舞 倒 0 済 ト調査をとる考えは 実態を把握している できないのではない また、 か 市 危 の景気を個 雇用等を含め、 機 対 しかし、あっ 市民にアン 策 臨 あれ 時 人消 でき 費

内容は。 2, 付 2金の活用で 4 5 0 元で9月 万円の 補 に残り 正 0 交

考えております。 の消 防設 は 活 ないが、使えるもかい部分が把握で活用していきたい 応 公 心車への 対応は

> ので、新たにアンケなどの把握に努めて 国の経済判断のおきたいと考えていま れを見て今後判断はつきりしていない ません。 の実施については考えてい ある住宅建設 積等事業採択の 力 新たにアンケート て今後判断 発 ては、 や倒 いている 産件数 ます。 機等が 指標で してい そ

 $\mathcal{O}$ 

きます。

線に沿ったものではない。

民の

市正

芸の目立う算は

補

に重く負担がかかってで消費税の改正等で住

育て応援特別 9月の補正 ーーディ 女性特有の 主なものです。 1 はスクー 手当関係経 ル が 事 ん対策 業、 ル 子

埋蔵金 自民党 民主党

考えは

ます。 販売する計 年間に133基 画 で 進 め 7

4

年

蕳

5 残 36 で675基 億3, 高 年までの 現在の状況 起 間 債 は 6での20年間、 の償還期間は のでの20年間、 販売 平 733万円です。 これから数年 成 数 20 が は 年 減 度 少傾 実績 は 末 起債成 平 盲 で

あ使用は

0

割増などをして ている場合が 今後

ŋ 用 料

ますの

一部の

おりません。

ただ

市部

·外利用者について使iの公営墓地において

)状況 墓地 の販 を て5年になりま 販 売 画 を ح 始

更の見直しの必要があた方法及び販売計画の売れ残り、基金の見通しについて 画と 億630 現 -成20年 20年 光 そ 年度起 0 万円 他 0 債 ましたが、 残高 計 0 事 画 返 ある 金か より 0 7 済 業 は 変 販 計

では。 できるように 旧打 岩出市以外の住民に販 田 町 の販売実績は。 条例 改正

0

要項の見直しについては現在69区画です。 旧打田町の販売実績は す 公共 しております。 が、 度販 施設に設置 よりポスター 売方法について 今後新たな手法 してい を市 は



「根来公園墓地」

の検

### 鬙 疑 会 内 容 で すを **(7)** 報主

いて 何 0 年 が変 -金等 市 民税 え わる の改 0 市 正 の改 所得に係る だつい 条例等 0 正 止は、 か。 正 につ 7

らは、 という改正である。 かる 算額 の所 税金を特別徴収する ではなく公的 公的年金 2あっ めった場合、合中金とそれ以外 た場合、 立のみにかる的年金か 公

77 て、 成 会計 び 現 20年度岩出 自 在 何 0 補 事の所軽自動 正予算 台くら



此 なっている。 の乗用自動 台となっ 8 20年度は23 数は22, 平成19 年 2 車 一は、 る。 年 0 624台 度 特に軽 増 前 課 5 年対 加 Ō 税 لح 台

座の持っていない人についをするのか。また、Dいをするのか。また、Dいをするのか。また、Dの口座に振り込む額をDの口座に振り込む額をDの方に別途支給するという自治体があると聞くがそういうことも考えているのか。 か。 に 定額給付金 ついて、 振込口 0 交付

ただくか、口座の持って 点 ま 付 0) 対応も が必要であり、 持っていない方に ては、 な原の則 7 に D 状況 V の ついては慎 7 ているが、 現金による給 座を作って 行っ П であるため、 方への措置 実態が把握 座 市 7 振 単 いる。 込 独 重 口と な 7) つ

> 支給は考えていた な

料れ職単車には以負に外のといい。外のこれはいいます。 員の反応は。 と具体的 0) 金 7 般会計 公共 0 教職 (施設の な内容、 また、 補 正 予算 駐 車 そ 教

り月1,00)日。「補助員は2名で1名当た(60円、給食配膳 員の反応当然である。また公共施設の 2,助 0 11 総務部 いる。 一然であろうと理 の反応については、 また、 関 教育 名 教 係とも徴収して 0 てい は1名当たり月 時 職 駐車 職 員 委員会関 それ 員 ない 2 料につい (4名、 7 3 以外の 怪解して 0 、 教 意 職 係、 で、 介

を活 発注する考えであるのか。 2業者 市として市内業者に 用 るが、 事業の こへ発注 地 する 対策臨 域活性化経 事 なるべく市 上してい 内容にもよ 業に 時 交付 対 済 L 金 危

·度岩出· 市 えである。

名 につ 0 金の内容 卜 -支援対策 理 山 ζ) て、 平成 は。 般会計 策等事 は。 セー 20 年 ま ・フティ 業費 度岩 補

正

予

算

出

・ネッ

補

助

額

明細書等の点検路 まる医療扶助の 以入資産調査の点 等による認定事務 化、生活保護関係 化、生活保護関係 減額理由については、 績による減額 運営を確定 務監 生活 係る事業である。 保護関係職員 保 であ 護 の研 務 充 強 0 診 保するた 適 研修の適正 実強化 る。 化 療 適 正 等に翻 正 化 実 な

理由 て当初 は。 訓練促進費に 母子家庭高等 0 見込みと 減 額 つ 技 い能 0

とを 促 減 額理 会的 資格 進 するため に 由 を 自 は 取 立 得 するこ の制 当 l 7 初 度

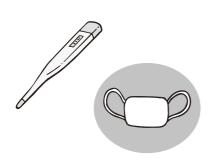
ことであるが の減による減 2名で実績は3名 ごみ 処 額 であ 設 ح の建 る。 月 ζ)

却炉の解体に来年度予定の 基金 一の目に に要す の旧 的 は。

焼

基金である。 る経 費を積み立 平成21年度岩出 てて 7 市

い捨て 費の 蓄用品である。 製の手 つ 増額補正の内容は。 ζ) て、 ジカルマスク、 のゴム製とナイロ N 95マスク、 般会計補 衛生費の マット 外線体温 耳式体温計 ゴー 等 の予防 正 ・グル、 の備 予算 サ 計 使 1



う

の基 準 は しまたは あ 蓄 るの 崩 品 貸の し出い 出 L

員用 考えは。 0 備 金 蓄用 般 0 0 保 健推 使 経済対策交付 市 途 良用 品 に対する である。 進 では 課 の職 な

上してい 金を活用 危 地 る。 して3事 機 域 対 活 策臨 性 化 **ト業を計** 時交付 • 経 済

円の 分 2 回 補 国平 収見込みは。 正 [民健康] 一予算に 0 8 0 保険特別 つ 万2千 7 て、

財源 ある。 に21年度中ということで であるので、 保に努めているが、 鋭意自主財 最終的 源 0 確

保 税 玉 保税 を引き下げ 0 医 考ええは 療費の必要経 本人負担 で賄うもので、 れば一 国

玉

保

税

0

引

き下

げ

財

源

の税金を投

入する

社会保険加

 $\Diamond$ ることに げる考えはな に b 玉 なるので、 保 0 負 担 を 引求

で工事の期間が 態で地域住民の# 応 てい 成 20 岩などが出てきた時の対 計補 削した場合、 合等がある また、 年度工 る箇 正 予算 行 事 勿合、予測した
のつているが、 前 所 に地 がについ 地元の交通形 は 事 道 20 な 事 で、 測しな 質調査を 延びる場 説明など 度 (特別) のか。 停滞 て、 77 掘 L 会 市

成

21 年

·度岩出·

市

接続率は と進 下 -水道工 ) 捗 は。 事 0 また、 計 画

た画体成、ど計20 年 画 整 り 0 度 込んだ中で、 1 及末、 備 率 進 7.9 1 すは、 0. 済 めている。 % で、 み Fで、接続 初年度50 面 年次計 積 は、 ま

> 申し込みがある。わせて約200戸 金 な接度 と合 9 5 ついても前 ている。 戸の予定 わ せ て 5 1 3 で、前 4 戸 と 戸 年 当負担 , の 度 及と合

補正 減の認識 予算 墓園 平成20年度岩出 たつい ど対 [事業特別会計 策 は。 て、 販 売 市

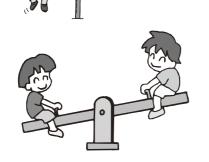
ている。 とで大幅にクリアーでき 績は、 と考えている。 スムーズに販売をしたい さをわかっていただいて、 様に根来の公園墓地のよ PRをして、 ページへの掲載等により 間 5 3 7 区 で675区画というこ 、平成17年から4年7区画であるが、実ま 画 で あ れ ば 平成20年度 今後は市 より多く皆 ポーム 及までの

2 6 平成21年 て、 般会計 所 公園 0 -度岩出 ま 選 遊 補 定方法 温具の補 正予算 市

交換 シーソー 管理 0 265ヶ所 理 市 の 心必要 理 0 公

して即 業者による一 望 区 B 点 ものを対象に補修を行う。 17 が 実 検については、 (しなければならない あ 施 毎 自 年職 れば危険度を判定 治 会から 公園のブランコ、 ってい に 員による点検 鉄棒等を調査 補 る。 斉点検を行 修 の補修 をしてい へなも であり、 一昨年 また、 の、 夢







の管 か 理 方法 また、 市 は、 0 名義 は。 未 何 所 でな 帰 ケ で が所ある 属 あ 公園 17 り 公

続きは 等は、市で実施していない。 未帰60 移管するという協 開発基準に基 つ た協議をしたとき 道路線の認定に 公園 基準、 0 補 づ 61 修

定を結んでいるので、は市に移管するという 定をしていきたい。 基準に 応じて市道 今

## 議会活動日誌

26⊟ ·第2回市議会臨時会本会議(第1日目)

·議会運営委員会

· 懲罰特別委員会

27日 ·総務文教常任委員会 ·厚生常任委員会

·建設常任委員会

· 全国市議会議長会

28⊟ ・議会運営委員会

· 市議会議員共済会代議員会

29⊟ ·第2回市議会臨時会本会議(第2日目)

### 6月

1 🖯 · 議会運営委員会

9⊟ ·第2回市議会定例会本会議(第1日目)

11 🖯 議会運営委員会

12⊟ ·第2回市議会定例会本会議(第2日目)

15⊟ · 総務文教常任委員会 ·厚生常任委員会

16⊟ ·建設常任委員会 17日

22日 · 議会運営委員会

23日 ·第2回市議会定例会本会議(第3日目) 25⊟ ·第2回市議会定例会本会議(第4日目)

26⊟ ·第2回市議会定例会本会議(第5日目)

1 🖯 ·滋賀県近江八幡市議会来庁

· 山形県山形市議会来庁 13⊟

16⊟ · 京奈和自動車道建設促進協議会通常総会

21⊟ 22⊟ · 議会広報常任委員会

· 近畿市議会議長会理事会

27⊟ · 一部事務組合議会定例会

· 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会定例会

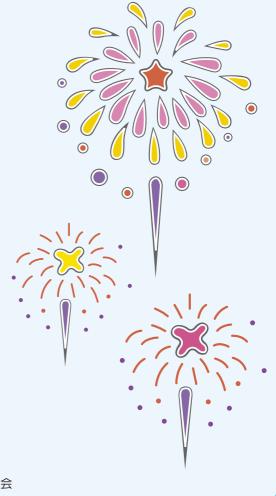
· 愛知県長久手町議会来庁

## 8月

5⊟ · 議会広報常任委員会

6⊟ · 府県道泉佐野岩出線等整備促進期成同盟会総会

10⊟ ·議会運営委員会



9月議会の本会議開催予定日は、次のとおりです。

8<sub>日</sub>(火)、14<sub>日</sub>(月)、28<sub>日</sub>(月)、30<sub>日</sub>(水)、10/1

議会広報常任委員会

員 長

元

委員 員 長

土岐 市 松 Щ 宮 福 榎 一栖慎太郎 本 Щ 來 下 陽治 美 躍 恵

(会広報のさらなるできるだめによりますよう、議員くださいますよう、議員をださいますよう、議員 ٤, 3 3 います。 命供 今後ともご愛読をよいできますよう一生と、きめ細かい情報のと、きめ細かい情報のと、きめ細かい情報のと、きめ細かい情報のと、きめ細かい情報のというなる充 と考えさせられ 回定例 て、 t の年 変勢を改め、 度、 市 を 全地 題へ も国球 ま たら **3** 9 各温 れ月 て取 地









